



市町村対抗子ども駅伝大会

協賛 ヒラノテクシード 村本建設 佐藤薬品工業



タスキを繋いで、心ひとつに快走!
奈良県市町村子ども駅伝大会 教育の風…11P

●主な内容●

所信表明					
3月議会・当初予算					
大阪万博ハスツアー					
住民税非課税世帯給付金					
補聴器助成金					
	19	18	16	7	2 5

川上宣言

一、私たち川上は、これから育つ子供たちが、自然の生命の躍動に素直に感動できるような場をつくります。

(川上宣言は全部で5つの項目になります。
毎号1項目ずつ掲載していきます。)

令和7年度 所信表明



3月議会で所信表明を行う泉谷村長

はじめに、この半年を振り返りますと、就任直後に発生した台風10号は、当初、紀伊半島を直撃するとの予報でした。しかし、進路がそれ、結果的に西日本から東日本の太平洋側を中心に暴風や大雨をもたらし、各地で土砂災害や建物の倒壊など甚大な被害が発生しました。幸いにも、本村には被害

がなく、無事に過ごすことができましたが、あのときほど心配したことはありませんでした。改めて、首長としての重責を痛感するとともに、防災・減災対策の重要性を強く認識した次第です。

また、奈良県消防操法大会では、吉野支部を代表して本村の消防団が小型ポンプの部に出場しました。惜しくも準優勝となりましたが、その健闘ぶりは見事なものでした。私の目には、所作から操作に至るまで完璧であり、今でも本村の消防団が一番だと誇りに思っています。

この大会を通じて、団員の結束力が一層深まり、技術の向上や土気の高揚を図る場に留まるだけでなく、地域住民に安心を与えてくれている事に繋がっていると強く感じました。消防団活動のさらなる活性化につながることを期待し

ています。

また、川上村民大運動会では、前日までの雨の影響で順延となりましたが、当日は晴天に恵まれ、最高のコンディションのもと開催することができました。これも、川上村体育協会や川上村シニアクラブをはじめ、多くの皆さまのご支援とご協力のおかげであり、心より感謝申し上げます。

今回は、やまぶき保育園とかわかみ源流学園が開園・開校して初めての大運動会となり、子どもたちが笑顔と元気いっぱい姿を見せてくれました。その姿に、村民の皆さまとともに大きな活力をいただきました。

また、国道169号の整備促進につきましては、一昨年、下北山村上池原で発生した崩土災害に対し、議員各位をはじめ、国や県、多くの関係者のご尽力により、国の権限代行による災害復旧事業として実施されることが決まりました。一日も早い復旧を願い、今後

も関係者とともに要望活動をさらに強化してまいります。

また、年末には、森林組合長とともに五大林業家を訪問し、これまでの経験を踏まえた新たな事業展開の可能性や、未来への具体的な展望について説明いたしました。その上で、持続可能な林業の発展と革新的な取り組みを実現するために、賛同を賜りたく、熱意を込めて訴えさせていただきます。

ご承知のように、吉野かわかみ社中に対しては、これまでの赤字に対して、令和5年度に8,000万円の補正予算措置を行っていたいただきました。これは大変重たいことと認識しており、経緯も含め大きな教訓としなければなりません。その上で、社中の事業については、ガバナンスの強化は引き続き実施していきますが、そもそも村から木を出荷できない状況を変えていかなければなりません。そのために、作業道の整備、

そして担い手となる人材に来てもらい、育て、定着してもらえような仕組みづくり（人材育成）に取り組んで行く必要があると考えています。あらためて皆さまの1層のご指導ご支援をお願いします。

さて、令和7年度当初予算は、予算総額34億9,500万円としました。昨年度より13・7%、4億2,200万円の増額となっておりますが、主なものとしましては、人件費、情報システム事業（ガバメントクラウド対応経費）、庁舎改修工事、起債の借入に伴う公債費（返済額）の増加によるものです。

本年度の予算編成にあたりましては、「水源地の村づくり」の理念を受け継ぎ、「川上宣言」の精神を胸に、下流にはいつもきれいな水を流すため、特に、人工林の整備に一層注力し、林業・木材産業の振興に邁進して参る所存です。その上で時代の変化に伴う地

域住民の価値観やライフスタイルの多様化を踏まえ、適切に住民サービスに還元できるように、これまでの縦割り行政ではなく、幅広い関係者を含めて検討の上、行政運営を図ります。

1. 川上ing作戦の更なる推進
・空き家の積極的な
・教育・子育て支援の拡充
適正管理と利活用

ご承知のとおり、川上ing作戦とは、「子育て・教育・暮らし・住まい・仕事」の5つ施策をワンストップで実施している、横断的な村づくり事業です。

このうち「住まい」については、村営住宅、住まいる住宅、そして空き家の確保・紹介などをしていきます。

住まいに関する村の現状は、空き家は増えているものの、空き家バンクに登録されている物件は限定的であり、十分な利活用ができ

ていないと認識しています。

そうしたことから、令和7年度において、村内全域の空き家の実態調査を実施し、利活用が可能な空き家については、空き家バンクへの登録を促すなどの働きかけを実施します。

また、危険空き家とされたものについては、その実態を把握し、空き家解体補助金の拡充も含めてその対応策について検討していきます。



川上ing ツアーでは移住希望者が空き家を熱心に見学

次に、「子育て・教育」について、これまで本村は、子どもを産み・育てやすい総合的な環境整備を実施すべく、副教材費や遠足、修学旅行費など義務教育に必要な費用の無償化やスクールバス路線の充実、さらには学校校舎内に学童保育所を設けるなど、子育てしやすい環境整備に力を入れてまいりました。

また、新しい取り組みだけではなく、既存の「こどもセンターあま☆ごん」や、「川上村公共塾」などの、川上村ならではの施策も引き続き推進していきます。

そして、村民が生活するうえで欠かすことのできない、交通手段についても検討していきます。

川上ing作戦がスタートして10年以上たっておりますが、かわかみらいふの設立や子育て支援の拡充などにより、村民の暮らしやすさが向上していると評価しています。

引き続き、村民の暮らしやすさ

を追求することはもちろんのこと、これらの施策を分かりやすく発信することも非常に重要と考えます。特に、移住・定住の文脈においては、単なる補助金等をPRするのではなく、村としての特色ある取組を発信することが非常に効果的と考えています。

2. 林業・木材産業の推進・山の安全

- ・作業道の開設促進
- ・集落裏の山林の管理状況調査

木材全般の課題として、木材価格の低迷、後継者不足、施業放置林や山林の崩壊や土砂崩れのリスクなど、林業に関する課題は山積みしており、これらの課題に対して、森林環境贈与税を積極的に山のために活用したいと考えております。

木材価格の低迷する中、ヘリコプターでの搬出に係る価格の高騰により、これまで搬出できていた

木材が市場に出せなくなっている状況であり、結果として間伐材が山林に放置され、施業放置林が発生しています。林業は負のスパイラルに陥っていると認識しております。

こうした状況を打破するためには、作業道の開設は必須であり、これを強力に推進したいと考えております。

また、村内集落にある施業放置林については、いつ起こるか分からない、気候変動に伴う災害や地震等による被害の可能性を軽減する目的として、放置人工林の間伐や危険木の処理、丸太筋工の設置等の林内整理を実施します。

最後に、林業の担い手については、新たな林業の担い手を育成するため、村と林業関係団体が連携・協力し、地域おこし協力隊制度などを有効活用して、さまざまな林業技術の習得や労務調整と、その後の就業や起業に至るまで切れ目なく支援できる体制を構築し、村

で働く場づくりと、豊かな森林資源の活用及び継承に寄与します。



地域おこし協力隊による作業道開設作業

3. 住民の生活をささえる

- ・高齢者等の居場所づくり・活躍の場の確保
- ・防災体制の構築

これまで川上村に住み続けている住民に対して、引き続き安心して暮らせる環境を整えることが重要です。

本村では、これまでも、「かわ

かみらいふ」による買い物支援、コミュニティナースによる見守り活動、ニコニコ号による自宅からバス停までの送迎等の支援を実施しております。

一方で、高齢者の社会的孤立については、さまざまな箇所指摘されているところで、高齢者が楽しみながら健康長寿を全うするには、他者との交流が必要不可欠です。

そうしたことから、新たな取り組みとして、高齢者等が安心して過ごせる「居場所づくり」を進めてまいります。

具体的には、地域に根ざした公民館の利活用を促進し、住み慣れた地域で安心して交流できる場を整備します。

また、スポーツの観点からも、子どもから高齢者まで、幅広い世代が一緒に楽しめる「モルック」を活用し、世代間交流の機会を創出してまいります。

このような取り組みを通じて、

高齢者等が社会とのつながりを保ち、村での生活がより楽しく、生き生きとしたものになるような環境を整えます。



昨年6月、かわかみ源流学園の校庭で開催された「モルックチャレンジ」には約110名の村民が参加

高齢者等の活躍の場について、シルバー人材センターの役割は大きいものがあります。本村のシルバー人材センターの加入率は奈良県で1番だと認識しており、大変活発に活動しております。

これまでも、清掃・環境パト

ロール、草刈りなどで加入者の皆様にご活躍いただいております。本村の大変貴重な戦力としてご活躍いただき、大変感謝しております。



匠の聚の芝桜の管理など、村内各所で活躍中

このような活動が村民の元氣にもつながっているのではないかと思います。

引き続き高齢者の活躍の場の確保に取り組んでいくとともに広報活動などにも注力していきたいと考えています。

最後に、防災体制の構築につい

て、近年、気候変動による異常気象が世界中で多発し、自然災害のリスクがこれまで以上に高まっております。日頃からの備えがますます重要になってきています。

災害時において「自分の命は自分で守る」という意識のもと、「自助」・「共助」の取組が非常に重要です。その上で村による「公助」があることにより、適切な対応ができるものと認識しています。

村としては、引き続き「自助」・「公助」の取り組みを推進するとともに、「公助」について、職員が村民の命を守るためにより効果的な措置が講じられるように「災害対策マニュアル（仮）」を作成するように指示しました。

このマニュアルをもとに、平時から防災訓練や防災会議を重ね、いざという時に機能する防災体制を構築したいと考えております。

以上が、主な施策や事業についてです。今後は重点目標として掲

げた事業に加え、公共施設の維持管理に伴う経費や公債費の増加が見込まれることから、税収の確保や国・県の補助金の獲得に努めるとともに、経常的経費の削減、各事業の徹底した見直し、そして事業のスリム化を進め、無駄を排除してまいります。

また、施策の実効性を最大限に高めるためには、事業執行にあたり、職員一人ひとりが創意工夫を発揮することが求められます。そのため、職員の創造力・企画力・実践力の向上を図り、資質向上と人材育成に努めることで、財政の健全化に向けて取り組んでまいります。

最後に、令和7年度は大阪・関西万博の開催年であり、川上村からの出展の機会を得ています。これを契機として、インバウンド対応も含め、人と経済の流れの創出をめざします。

引き続き、皆さまのご指導とご協力をお願いいたします。

第7回 川上村議会定例会を開催

令和7年度当初予算など32議案が可決、承認される

令和7年第1回川上村議会定例会が3月12日～17日にわたり開催されました。令和7年度一般・特別会計など32議案が上程され、審議のちいずれも原案どおり可決・承認されました。

また、栗山秀夫議員、大谷祐子議員、辻晋司議員、塩谷章次議員、中平木由造議員から一般質問がありました。

◎職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について

◎職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

◎議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について

◎特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について

◎一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について

人事院勧告により、職員の働き方改革に伴うフレックスタイムの新設や職員の給与形態を改正するものです。

◎子ども・子育て会議条例の一部改正について

機構改革に伴い所管課を変更するものです。

◎国民健康保険税条例の一部改正について

県下統一保険税への取り組みに

よるもので、全市町村が足並みを揃え、令和7年度保険料の上限額を引き上げるものです。

◎若者定住促進住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について

移住希望者の年齢層が幅広くなってきたことにより、若者定住促進住宅の活用を活性化させるものです。

◎匠の聚の設置及び管理運営に関する条例の一部改正について

◎中井溪谷自然塾の設置及び管理運営に関する条例の一部改正について

◎井氷鹿の里の設置及び管理運営に関する条例の一部改正について

◎白川渡オートキャンプ場の設置及び管理運営に関する条例の一部改正について

観光施設の料金見直しや軽微な変更を行うものです。

◎村営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について

大滝村営住宅を用途廃止するものです。

◎消防団員等公務災害補償条例の一部改正について

◎非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について

消防団員における補償基礎額の変更、退職報償金の支給にかかる勤務年数区分の新たな創設を行うものです。

◎刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

刑法等の一部を改正する法律が交付されたことに伴い、関係条例の整備を行うものです。

◎令和6年度一般会計予算補正(第6号)について

376万7千円を減額し、予算総額は37億4,145万7千円となりました。これは事業費確定に伴う減額などが主な内容です。

◎令和6年度村営林野事業特別会計予算補正(第1号)について

19万1千円を減額し、予算総額は870万9千円となりました。これは事業費確定に伴う減額など

が主な内容です。

◎令和6年度国民健康保険事業特別会計予算補正(第4号)について

《事業勘定》
289万1千円を増額し、予算総額は2億1,791万2千円となりました。これは事業費や国県支出金返還金確定に伴う増額が主な内容です。

《直営診療施設勘定》
793万6千円を減額し、予算総額は8,801万3千円となりました。これは事業費確定に伴う減額などが主な内容です。

◎令和6年度歯科診療所特別会計予算補正(第2号)について

50万円を減額し、予算総額は634万8千円となりました。これは患者数減少による減額などが主な内容です。

◎令和6年度介護保険事業特別会計予算補正(第3号)について

《保険事業勘定》
677万6千円を増額し、予算総額は3億240万円となりました。これは、利用者増加に伴う給付費の増額などが主な内容です。

《介護サービス事業勘定》
20万円を増額し、予算総額は220万円となりました。これは、ケアプラン作成の増加に伴う増額

などが主な内容です。

◎令和6年度後期高齢者医療特別会計予算補正(第1号)について

170万2千円を増額し、予算総額は4,320万2千円となりました。これは事業費や国県支出金返還金確定に伴う増額が主な内容です。

◎固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

杉本久夫氏(西河)と森口源次氏(宮の平)が令和7年5月20日をもって任期満了となることに伴い、改めて杉本氏と新たに上田一元氏(北塩谷)を選任することに同意を求めるものです。

◎一般質問

栗山秀夫議員

・公共交通事業について

大谷祐子議員

・中学校・やまぶき保育園の跡地について

辻晋司議員

・村の観光振興について

塩谷章次議員

・ジェンダー平等の取り組みについて

・高齢者の特別養護施設の確保について

・議会中継について

・義務教育学校児童生徒の大阪万博見学について

中平木由造議員

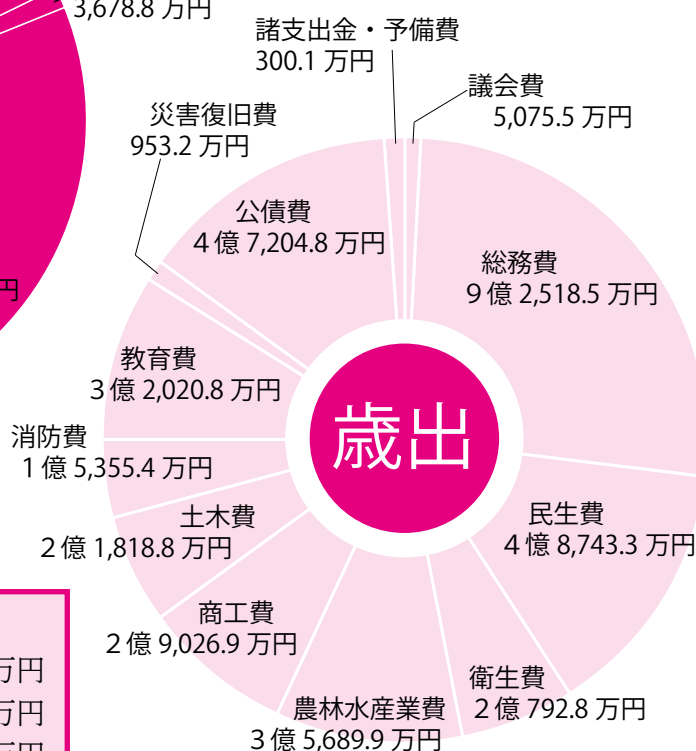
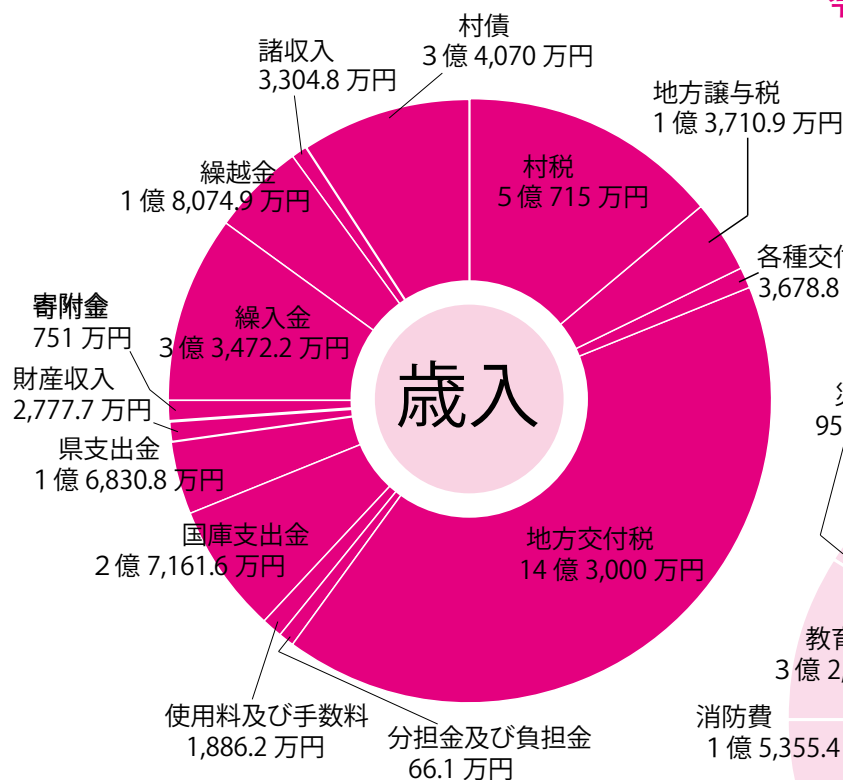
・村営住宅の建設について

・村の災害に対する備えについて

令和7年度一般会計当初予算額

34億9,500万円

前年度比：4億2,200万円増額



令和7年度特別会計当初予算額

村営林野事業	820万円
国民健康保険事業<事業勘定>	2億930万円
国民健康保険事業<直営診療施設勘定>	8,930万円
水没者生活再建対策事業	1,096万円
村立歯科診療所	620万円
介護保険事業<保険事業勘定>	3億688.6万円
介護保険事業<介護サービス事業勘定>	210万円
後期高齢者医療	4,720万円

令和7年度公営企業会計当初予算額

簡易水道事業	8,183.1万円
--------	-----------



求人・求職を もっと! もっと! 募集しています

事業協同組合 かわかみワーク

かわかみワークは村と連携し、村内の 17 事業者に参画いただき、村内や移住でお越しの相談者にお仕事のあっせんを行っています。

今年で事業開始から 5 年目に突入しました。組合の理念である『「村に住み、働きたい人」と「働いてほしい事業者」のための組合』を意識し、地域の人事部を担うべく、求人情報の掘り起こしや見える化、派遣事業、事業紹介を展開しています。



村内にはまだまだ「働く場」が存在し、その働く場を求めて村で働きたい人が存在します。

かわかみワークでは、事業者と働き手のマッチングを行うために両者の課題をひとつひとつ解決しながら丁寧に結び付けを行っています。「村に住み、働きたい人」の皆さん、いつでも相談にお立ち寄りください。「働いてほしい事業者」の皆さん、新規組合員を募集しています。いつでもご相談にお越しください。

お待ちしております！



組合員数(事業所) 17 先

派遣事業（令和 3 年度開始）				職業紹介事業（令和 6 年度開始）	
ワーク職員 通算	ワーク職員 現在	派遣先事業者へ 直接雇用	退職者	採用者	離職状況 (6 か月以内)
13 人	4 人	5 人	4 人	3 人	0 人



事業協同組合かわかみワーク

〒 639-3553 川上村大字迫 1335-17

TEL 0746-58-7256 (FAX も同じ)

MAIL info@kawakamiwork.com

午前 8 時 30 分～午後 5 時（土日・祝日を除く）

求人の申込は、かわかみワークにお尋ねください。

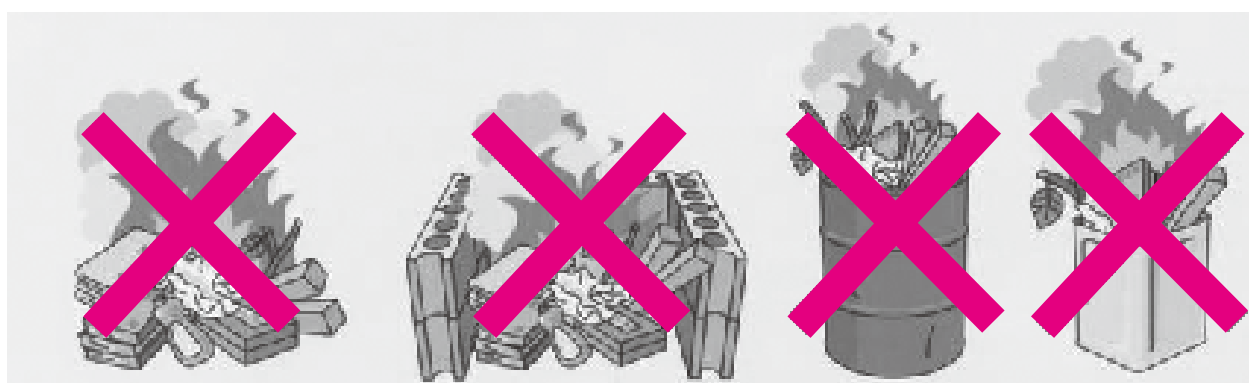
野外でのごみ焼却は法律で禁止されています！

生ごみ・紙・ビニールなどの「ごみ」の焼却は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（第16条の2）で禁止されています。これに違反した場合は、5年以下の懲役もしくは1千万円以下の罰金、またはその両方を科せられる場合があります。

※法人の場合は3億円以下の罰金に処せられます。

1キログラム程度の少量の家庭ごみの焼却でも罰則の対象となります。

◎これらのごみの焼却行為はすべて禁止です。



「素掘りの穴、ブロック囲い、ドラム缶等」や「構造基準を満たさない焼却炉」での焼却は、すべて禁止されており、罰則の対象となります。

公益上もしくは社会の慣習上やむを得ないもの、または周辺地域の生活環境に与える影響が軽微な場合においては例外とされる焼却もあります。

ただし、例外に当たる場合でも、むやみに焼却して良いわけではありません。周辺住民から苦情などがあった場合、中止を指導することがあります。

川上村では、河川敷や山林周辺において、

①火気の使用 ②ゴミの放置 ③水を汚す行為を

「しないでください！」と呼びかけています。

この呼びかけは、村外の人だけに呼びかけるものではありません。

豊かな自然を保全するため、皆さまのご協力をお願いします。

【問い合わせ先】 住民課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

お元気で

祝・100歳

村では百歳のお誕生日に長寿を祝福するとともに社会貢献への労をねぎらい、あわせて村民の敬老思想の高揚を図るため、はつらつ応援事業の一環として平成29年度からお祝いと記念品の贈呈を行っています。

これからお元氣でお過
ごしいただきたいと願って
います。



とくダネ！

春ですね！暖かくなつて植物は芽吹き花は咲き、変化にわくわくする季節です。

あわせて広報紙上では、川上村社会福祉協議会からのおたよりコーナーが始まります。開始時期や頻度はまだ相談中ですが、ご期待くださいね。

モルツクチャレンジ予選リーグ割当抽選

チャレンジと言えば今年もやります、モ
ルックチャレンジ。

予選リーグの割当抽選を事前におこないま
す。抽選結果は、4月14日(月)午後6時30
分からわかみチャンネルと、その翌日以降、
村ホームページでお知らせ予定です。

チーム名から、わかりやすくメンバーを推測できるものもあれば、まったく見当もつかないものもあります。このチームには誰がいるのか？きつとあなたの友人知人も混じっています。どうぞ、見てくださいね。

教育の風

教育の風は川上村の教育の様子を伝えるコーナーです。学校教育・社会教育・社会体育・文化や文化財等広範囲に渡ります。が、この風に乗せて川上村の教育の良きにおいが伝わることを願っています。

3月8日(土)、恒例の子ど

も駅伝大会が橿原運動公園にて開催され、県内38市町村から37チーム（1チームはオープン）が参加。これは、運動を通して基礎体力と連帯意識の向上を図り、子ども達の健全育成を行うことを目的に実施されています。

6人1チームの駅伝は、5・6年生で構成し大会に臨みました。スタート直後に他市町村のランナーが転倒するアクシデントが発生。しかし、動揺することなくすぐに自分のペースに切り替えタスキを次走者に繋ぎました。2走目以降も大会前、雪が降る寒い中でも必死に練習し



11 人のメンバーで大会当日まで切磋琢磨しました

てきた成果を発揮しました。

男女1名ずつが参加できる個人のタイムトライアルでは、4年生の2人が出場し、他市町村の5・6年生に引けを取らない見事な走りで完走しました。

結果は、駅伝・タイムトライアルとも全員が自己ベストを上回る好タイムを記録。一緒に練習をしてきたメンバーを含め、みんなで一つの目標に向かって努力することの大切さや目標を達成した時の喜びを感じていました。

○ありがとう集会

3月4日（火）、6時間目に前期課程で、ありがとう集会を開きました。間もなく後期課程に進級する6年生に、1～5年生がお世話になった感謝の気持ちを込めて開催しました。6年生にまつわる○×クイズや、お宝ゲッチューというゲーム、手作りプレゼントの交換をしました。6年生を主役に、みんなで楽しい時間を過ごしました。6年生が後期課程へ進級する気持ちを高める後押しができました。



○予餞会

3月12日（水）、5・6時間目に、後期課程が予餞会を開催しました。間もなく卒業する9年生への餞の会として、生徒会が計画しました。バドミントン大会や並び替えゲーム、フラフー

○感謝集会

プリレー、プレゼント交換などで楽しく過ごしました。9年生への激励の機会となりました。



年度末を迎え、日頃お世話になっている皆さんへ、子どもたちが感謝を伝える集会を持ちました。3月11日（火）は給食調理員さん、13日（木）はスクールバス運転士さん、17日（月）は児童見守り隊の皆さんに、子どもたちから感謝の気持ちを伝え、お手紙やお花をもらって

いただきました。身近なところで働いて、私たちを支えてくださっている方々に、感謝を伝えることができました。

○第1回卒業式

3月14日（金）、第一回卒業式を挙行し、9年生6名が本校を卒業しました。ご来賓を代表して泉谷村長様、松本議長様から卒業生に激励のご祝辞をいただきました。在校生送辞は生徒会長の福本陽都君、卒業生答辞は前生徒会長の鈴木答子さんが述べ、担任の大富友貴先生と、保護者への感謝が伝えられ、会場は感動に包まれました。卒業生の皆さんの、ご健康とご活躍を祈念します。

○第1回修了式

3月21日（金）、第一回修了式を挙行し、6年生5名が修了証書を授与されました。前期課程を修了した5名は、一人一人が進級への決意を述べ、担任の高橋知寿先生への感謝を述べました。大変感慨深い修了式となりました。

○4月の行事予定

※なお、第1回卒業式・第1回修了式の写真については、本誌22ページに掲載していますので、ご覧ください。

29 (火)	25 (金)	18 (金)	17 (木)	15 (火)	14 (月)	11 (金)	10 (木)	9 (水)	7 (月)	
祝日(昭和の日)	遠足・社会見学(万博見学)	家庭訪問②	家庭訪問①・全国学力テ6・9年	児童見守り隊立哨	生徒オリエンテーション	全日授業開始・PTA役員会	給食開始・身体測定	4時間授業	第2回入学・進級式	前期課程
			4時間授業	4時間授業						後期課程

かわかもんがゆく。

—地域おこし協力隊活動記—



野一色将矢（白川渡）



こんにちは。地域おこし協力隊3年目の野一色です。

地域おこし協力隊としての活動も残り1年となりました。これまで、吉野の木を活用したワークショップや太鼓を通じた吉野材の魅力発信に取り組んできました。昨年10月からは樽丸工場でも学び、吉野材や吉野林業への理解を深めています。

今年度はさらに活動の幅を広げ、多くの方に吉野材の魅力を伝えていきます。特に海外の方に向

けた箸作りワークショップを実施、川上村の方々にも体験の機会を提供し、吉野材の魅力、文化をより多くの人に知っていただけるよう尽力していきます。

和島壮汰（高原）



地域おこし協力隊として川上村に来てから早くも1年が経ちました。この1年、村の皆さまとの出会いや多くの経験を通じて、川上村の魅力を深く知ることができま

した。星見カレーや図書館DEトークなどのさまざまなイベントを通じて、皆さまと直接お話しできたことも大変貴重な時間となりました。

協力隊2年目も、写真や映像を通じて村の魅力を伝え、新たな価

値を生み出せるよう努めてまいります。また、地域の皆さまとともに村の未来を考え、より多くの方に川上村を知っていただけるよう挑戦を続けていきます。今後ともよろしくお願いいたします。

杉山敬真（高原）



こんにちは。地域おこし協力隊の杉山敬真です。おかげさまで活動2年目を迎えさせていただくことができ、地域の皆様への感謝と共に、新年度に向けて気が引き締まる思いです。

昨年度は、かわかみらいふでの研修などを通じて地域に馴染むことから始まり、村外イベントの出版や資格取得などさまざまなことに挑戦する1年でした。今年度も、活動の軸であるキャンプ道具開発に一貫して打ち込むのはもちろん、幅広い活動で川上村を盛り上げていきます。近々、ランチイベ

ントも行いますので、足を運んでいただけますと大変嬉しいです。

川上結鶴（上多古）



こんにちは。地域おこし協力隊2年目の川上結鶴です。

こうして2年目のご挨拶をさせていただくと、もう1年が経ったのかと、あらためて、時の流れの早さに驚いております。

おかげさまで、村民の皆さまのご温情をいただきまして、また、川上村で春を感じる事ができております。本当にありがとうございます。

この1年では、なかなかできなかったことや、思ったよりできたこともあり。このことを反芻し、より充実した1年となるように、横軸にも縦軸にも、めいっばい大きく可能性を拡げて活動していきたいと思っております。

2年目もどうぞよろしくお願いいたします。

図書館だより

◆大河ドラマで注目！絵から読み解く江戸時代

古い時代の番組や映画を見るとき、ストーリーだけではなく時代背景に思いをはせることも楽しみのひとつですね。現在のように写真や動画で残すことができなかった当時の様子を、本のなかの絵とともに味わってみませんか。今回は大河ドラマで注目の江戸時代をとり上げました。

「ぶらり謎解き浮世絵さんぽ」

牧野健太郎（エクスナレッジ）



「浮世絵の正倉院」とよばれるボストン美術館所蔵の「スポルディング・浮世絵コレクション」。幻のコレクションといわれていましたが、デジタル技術を生かして撮影することで、細かな部分まで見られるようになりました。浮世絵を拡大して、江戸の世界をのぞき見してみましょう。

「絵で知る江戸時代」 高橋幹夫（芙蓉書房出版）

江戸時代に子どものためにかけられた「頭書増補訓蒙図彙大成」という図解事典をもとに編集された本です。今では見ることのない道具や仕事のイラストに解説が付き、きっとあなたの新しい知識が増えることでしょう。この時代に世の中の物事や現象をどのように伝えようとしたのかがよくわかる一冊です。



「江戸でバイトやってみた。」

櫻庭由紀子 / 著 くろしまあきら / 絵（技術評論社）



令和の時代を生きる女子高生が江戸の街にタイムスリップ！人情味あふれる人々に囲まれて、アルバイト生活が始まります。ライトノベルと図鑑が融合したような本の中で、主人公と一緒に当時の生活を体験してみたいかたがたでしょうか。

◆図書館 DE トークを行いました！

3月22日（土）、総合センター2階研修室にて、地域おこし協力隊の和島壮太さんによるトークイベントを行いました。フォトグラファーの視点から、写真が呼び起こす「記憶」や「思い出」についてお話いただき、参加者の皆さまもそれぞれの思いを語り合う楽しい時間となりました。和島さんの写真展は総合センター3階 展示ギャラリーで4月16日（水）まで行っています。ぜひご覧ください。



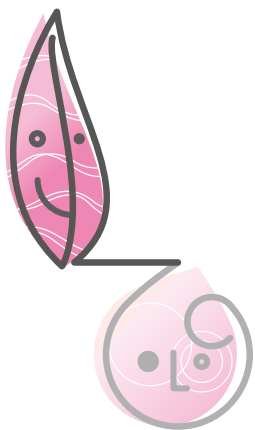
なお、図書館でもさまざまな写真集を見ていただくことができます。今回のトークイベントや写真展に興味を持たれた方は、是非お立ち寄りください。

【問い合わせ先】 村立図書館 TEL 58-7006

ホームページURL : <https://www.vill.kawakami.nara.jp/life/library/>

ホームページにつながります→





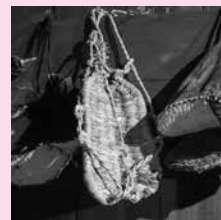
森と水の源流館だより

April, 2025 vol.269

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)

昔の道具 其の貳拾伍 (25)

「草鞋 (わらじ)」…藁で編まれた履物で、足首を縛る紐がある。氷雪や丸太の上でも滑りにくいため、筏師など地下足袋の上にも履いた。草履 (ぞうり) とは違う。



※詳細は当館へ

せつかく育てた野菜や苗木をシカに食べられて悔しい思いをしたことはありませんか？水源地の森でもシカに食べられて苗木が育っていません。そこで、皆さまからお預かりした森守募金を活用し、ひと工夫加えた背丈の低いシカ除け柵 (※) を設置して苗木を育てる取り組みを進めています。柵の設置や管理に人手が必要なので、是非ともご協力いただき、みんなで水源地の森の元気を取り戻す活動にしていきたいと考えています。

◆森と水の源流館周辺のいま

―防鹿柵

6		5																4		月	
16	10	27	23	22	20		19	16		15		13	12	9	8		1		18	17	日
月	火	火	金	木	火		月	金		木		火	月	金	木		木		金	木	曜
AM	AM	AM	AM	AM	PM	AM	PM	PM	AM	PM	AM	PM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	PM	時
磐城小学校	宮北小学校	平野小学校	新沢小学校	高田小学校	真菅北小学校	下田小学校	五位堂小学校	河合第一小学校	河合第二小学校	王寺南義務教育学校	磐園小学校	畿央大学健康科学部	王寺北義務教育学校	耳成西小学校	二上小学校	旭ヶ丘小学校	真美ヶ丘東小学校	志都美小学校	成蹊女子高等学校	成蹊女子高等学校	学校
4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	一	4	4	4	4	4	4	1	1	学年

◆森と水の源流館を訪ねて

―春の学校・団体来館予定



カビゴケ

蜻蛉の滝周辺で令和3年春の観察会をきっかけに、継続的に村の自然を学びあい、交流を深めようと会が設立されました。参加者からは「桜と滝しか知らなかったのに、こんなに多くの植物があるなんて面白い！」との声がありました。例えばカビゴケ。シャクナゲなどの葉の上を見るとカビのように見える数ミリ程度の小さなコケで、さわると独特のにおいがします。きれいな空気と水があるところにしか生育しない国の準絶滅危惧種がいつでも見られます。

6月1日 (日) まで活動紹介を展示しています。

◆川上村の宝もの

―川上村自然観察研究会から

かわかみ源流ツーリズムの 「ひとめぐりかわかみ」



「かわかみ源流ツーリズム」は、事業を始めてから3年が過ぎ、川上村の観光情報の発信や体験プログラムを通して川上村の良さを伝えてきました。

多くの参加者や観光客との出会いを通して「こういう体験を子どもにさせたかった」とか「また来たよ」というリピーターの方々から村の魅力を再確認し、多くの喜びや感動の言葉をいただきました。村民ガイドとのつながりも増えてきました。まだまだ多くの村民や観光客の方とお出会いし、つながっていきたいと思っています。

4月より役場から阪中事務局長、深堀主任の2名が増員され、なお一層、川上村の観光振興をさまざまな形で進めてまいります。観光の総合窓口としての役割を果たします。

具体的には、「川上村に行こう」となった時に、村の情報を分かりやすく、魅力的に届けられるように、そして受け入れ態勢がとられているようにしていきます。

また、大阪万博が開催され多くの外国の方が訪れることが予想されますが、その時に川上村の自然や歴史、文化、吉野林業の魅力をPRし、観光客を呼び込みたいと思っています。

そのためには、多くある観光資源を、経済効果を生み出す商品にしていける必要があります。実現には、資源の価値を語ってくれる人が大事になります。

これからも村民皆さまのご協力をお願いします。

◆3月の体験プログラム

人々の願いがこめられた庚申さんの「守り申」。徳蔵寺には古くは明治時代からの守り申が残っています。お寺の方に教えてもらい、和気あいあいと縫っていきます。完成したオリジナル「守り申」にみなさん満足そうでした。これから1年、身代わりとして大切にしたいと思います。



プロの味を学べる「こんにゃく作り」では、小学生が大奮闘。しっかり混ぜることが何より大切で、大辻さんに手伝ってもらいながらおいしいこんにゃくができました。こんにゃく嫌いの子も、できたてをパクリ。しっかりと克服できたようです。

3月27日（木）には「吉野川紀の川源流ツーリズム推進協議会」が開催されました。源流ツーリズム事業が「全体構想」にのっとって進められているか、どんな体験プログラムを進めて来たかなどの報告を行いました。

委員の皆さんからも多くのアイデアをいただきました。

【問い合わせ先】

かわかみ源流ツーリズム Tel 52-0333

営業時間 9時～17時（水曜定休）

ウェブサイト→





かわかみ満足ガイド



水源地課

【問い合わせ先】TEL 5 2 - 0 1 1 1

○大阪万博バスツアー

4月13日（日）～10月13日（月・祝）までの184日間開催される「EXPO2025 大阪・関西万博」への村民限定バスツアー参加者を募集します。

川上村を舞台に撮影された映画『霧の淵』の河瀬直美監督が手がけるシグネチャーパビリオン「ダイアログシアター～いのちのあかし～」に川上村は歴史の証人をはじめ吉野杉を提供しています。ツアーの日は、パビリオン内の森の集会所（河瀬直美館）にて、展示にあわせて川上村が特別出展しています。

※ツアーは10月にも企画しており、8月広報にて募集します。

と き 5月31日（土） **じ かん** 川上村出発：午前8時／帰村予定：午後6時

募集人数 40名 **応募資格** 村内に住民票がある方

参加費 7,500円（入場券代含む）

募集期間 4月10日（木）～23日（水）まで

※参加人数が40名に達した場合は、募集期間内であっても募集を締め切ります。

※見学は団体行動で河瀬館以外のパビリオンは事務局で調整するため、ご希望に添えない場合があります。

令和7年度行政相談所のお知らせ

行政相談委員は、総務大臣から委嘱された民間有識者です。住民の皆さんの身近な相談相手として、行政に関する苦情、行政の仕組みや手続きに関する問い合わせなどの相談を受け付け、その解決のための助言や関係行政機関に対する通知などの仕事を行います。

◆相談所開設日年間スケジュール

4月21日（月）	5月19日（月）	6月16日（月）	7月22日（火）
8月18日（月）	9月16日（火）	10月14日（火）	11月17日（月）
12月15日（月）	1月19日（月）	2月16日（月）	3月16日（月）

じ かん 午前10時～正午 **相談委員** 小西都委員（武木）

と ころ 役場1階 研修室 **備 考** 相談は予約制ですので事前にお電話にてご連絡ください。

【問い合わせ先】総務税務課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

消費生活相談窓口の開設についてのお知らせ

消費生活に関するさまざまなトラブルの相談を受けていますので、お気軽にご相談ください。

と き 4～6月の毎週木曜日 **じかん** 午後1時～4時

と ころ 役場第3会議室

【問い合わせ先】住民課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

国勢調査の調査員を募集します

国勢調査は5年に一度、川上村に居住するすべての方を対象に、人・世帯数を把握するための調査として行われます。調査結果は、行政機関が各種行政施策を企画・立案する上での重要な資料として活用されます。

つきましては、本調査にかかる調査員を募集します。

調査方法 調査員が設定された調査区の世帯ごとに調査書類を配布し、その世帯の世帯員が報告します

任命期間 8月上旬頃～10月下旬頃

報酬 概ね2万円～7万円程度

※担当する調査区及び調査世帯数に応じて変動します。

応募方法 5月12日（月）までに役場水源地課へご連絡ください

【問い合わせ先】 水源地課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

川上村奨学生募集のお知らせ

村では、学校教育法による高等学校以上の学校に在学し、又は入学する学生・生徒を対象に奨学金貸与制度を設け、奨学生を募集します。

対象 ・各年4月に、大学等【大学・短大・専修学校（※）等】に在学されている方
※学校教育法に規定され、修業年限が1年以上・授業時数が文部科学大臣の定める授業時数以上・教育を受ける者が常時40人以上であること。

・村立中学校又は義務教育学校を卒業している者

貸与額 大学・短大・専修学校 月額 30,000 円以内

高校・高等専門学校 月額 25,000 円以内

貸与期間 在学される大学等の正規修業期間

申込期間 4月10日（木）～4月30日（水）まで（土日・祝日を除く）

その他 詳しくは、村教育委員会事務局までお問合せください。申請書類等は、同事務局で配布します。必要書類を添付し、期間内に同事務局にご持参のうえ、提出してください。

【問い合わせ先】 教育委員会 TEL 5 2 - 0 1 4 4

地域振興券の新規取り扱い事業者募集中！

「物価高騰による地域振興券」・「はつらつ応援券」の取り扱いを希望する事業者を募集します。

※昨年度までに登録いただいている事業者につきましては、今年度も継続して登録しますので、お手続きは不要です。

登録資格 川上村内の事業者

登録業種 日常的な小売業・飲食業・洗濯業・理容業の他、各種サービス業などの幅広い業種が対象

申込方法 役場健康福祉課で配布する「登録申請書」に記入の上、提出してください。

※5月2日（金）までに申請された事業者は、各振興券発送時に同封する「取扱事業者一覧」に掲載させていただきます。それ以降の申請については、「取扱事業者一覧」への掲載はできませんが、登録申請は令和8年2月27日（金）まで受け付けています。

【問い合わせ先】 くらし定住課・健康福祉課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

令和6年度川上村住民税非課税世帯給付金のお知らせ

価格高騰による負担の緩和として、住民税非課税世帯に対し1世帯あたり3万円の給付金を支給します。また、対象となる世帯のうち、子育て世帯についてはこども1人あたりに2万円の加算金を支給します。

対象者

以下の①から③のすべてを満たす世帯が対象となります。

- ①基準日（令和6年12月13日）において川上村に住民登録があり、かつ、世帯全員の令和6年度住民税均等割が課されていない。
- ②世帯全員が、令和6年度に住民税が課されている他の親族等から扶養されていない。
- ③世帯の中に、令和6年度に住民税が課される所得があるのに申告をしていない者がいない。

支給額

- ・1世帯あたり3万円
- ・18歳以下のこども1人あたり2万円の加算（こども加算）

※対象世帯の世帯員である18歳以下（平成18年4月2日以降生まれ）のこどもが加算対象です。

支給要件に該当する世帯の内、下記（イ）～（ハ）により手続きが異なります

- （イ）・令和6年度川上村非課税世帯に該当する世帯には、3月下旬に「支給のお知らせ」を発送しています。給付金受給にあたり手続きは不要です。ただし、前回と振込口座を変更される場合は、総務税務課までご連絡ください。
 - ・振込口座の変更がない場合の支給時期は令和7年4月下旬を予定しています。
- （ロ）・前回の給付金から世帯主の変更があった場合には「確認書」を送付していますので、振込口座等をご記入の上、下記申請期限までにご返送ください。
- （ハ）・世帯の中に令和6年1月2日以降に川上村へ転入された方がいる世帯や令和6年中に世帯構成に変更があった世帯には「申請書」を発送していますので、必要書類を添付のうえ、下記申請期限までにご返送ください。

申請期限 令和7年5月30日（金）

【問い合わせ先】 総務税務課 TEL 52-0111

診療所からのお知らせ

【整形外科診療日】

と き 5月14日（水） **受付時間** 午前8時30分～11時30分

【巡回診療】

と き 4月22日（火） **受付時間** 午後2時～3時30分

と ころ ふれあいセンター（北和田）

※受診される方は、保険証または資格確認書をご持参ください。

※初めて巡回診療を受診される場合は、事前登録が必要です。受診前にお問い合わせください。

【問い合わせ先】 川上診療所 TEL 52-0344



耳が聞こえづらい高齢者の方を対象に

「補聴器」の購入費用への助成金をスタートします！

令和7年4月
スタート！

高齢者が「住み慣れた地域で元気に暮らし続けること」へのサポートとして、補聴器購入にかかる費用の助成を行います。

早い段階から補聴器に慣れておくことで、良好なコミュニケーションが確保され、はつらつとした暮らしや地域活動に繋がり、ひいては認知症等の予防が期待されます。

川上村難聴高齢者補聴器購入費助成金

助成額 補聴器本体にかかる費用の半額（上限 50,000 円）

対象者 ・村内に引き続いて1年以上住民票のある65歳以上の高齢者
・耳鼻科医により補聴器が必要と判断された方（所定の診断書による）

注意事項 補聴器の購入前に申請が必要です。

まずは、健康福祉課またはかわかみらいふにご相談ください！

【問い合わせ先】健康福祉課 TEL 52-0111



かわかみらいふ通信



TEL 54-0521

◆補聴器の無料相談会のお知らせ

とき 4月30日（水） **ところ** 午前10時～午後2時

料金や取扱いのことなど気になることは何でもご相談ください。

サンプル補聴器の試聴、今お使いの補聴器のメンテナンスなど、お気軽にお越しください！

◆生活応援！かわかみSS大還元祭！

いつもご利用いただきありがとうございます。近年の生活必需品の高騰を受け、皆さまの暮らしを応援するために大還元祭を実施いたします！

かわかみSS

レギュラー 179 円/ℓ	大還元祭	ハイオク 194 円/ℓ	軽油 158 円/ℓ
---------------------	------	--------------------	------------------

◆現金会員様価格◆
◆灯油・配達商品は対象外です◆ ※掛け払い会員様は別途おハガキにてご案内します

2025/4/1(火)～2025/4/30(水)



期間 4月1日（火）～4月30日（水）

対象商品 レギュラー・ハイオク・軽油（灯油、配達商品は対象外です）

※表示金額は、現金会員様の価格です。

※掛け払い会員様には、別途おハガキでご案内いたします。

人事異動

総務税務課

課長 森脇 深<勤務延長>
主任 大辻 孝則<くらし定住課主任>
主事 村田 達哉<健康福祉課主事>

健康福祉課

主事 加藤 満<水源地課主事>

林業建設課

主任 浦西 優子<総務税務課主任>
奈良県フォレスター
袖山雄志郎<新規採用>

水源地課

副課長 吉田 志帆<林業建設課主任>
主任・かわかみ源流ツーリズム兼務
深堀 円<水源地課主任>

くらし定住課

主任 垣内 良太<総務税務課主任>

教育委員会事務局

副次長 丸井 真美<教育委員会事務局主任>

やまぶき保育園

園長 中平 克子<やまぶき保育園主任>
保育士 石田 菜摘<新規採用>

◎出向

(一財) かわかみ源流ツーリズム
事務局長 阪中 啓太<水源地課主任>

◎退職

田中飛悠河<林業建設課技師>

教職員の人事異動

◎退職

校長 前 浩輔

◎昇任

校長 森田 敏子<かわかみ源流学園教頭>

◎転入

教頭 藤本 英樹<下北山小中学校>

【かわかみ源流学園前期課程】

◎転入

教諭 仲 冬詩<東吉野小学校>
教諭 松原 悠<新規採用>
講師 辻 萌花
講師 福本 清隆
講師(村) 岡田 拓人

◎転出

教諭 石川 隆文<下市あきつ学園へ>
講師 中東 郁雄<村教育委員会へ>

【かわかみ源流学園後期課程】

◎転入

養護教諭 渡辺 萌<新規採用>
主事 竹内 姫<新規採用>
講師 阿世知直樹
講師 岡林 明夏

◎転出

教諭 楠原友加里<御所中学校へ>
講師 海出 彩菜<大宇陀中学校へ>
養護講師 木原 恵<曾爾小中学校へ>
主事 山村真偉子<大淀中学校へ>

役場職員の「ノーネクタイ等の通年化」本格実施について

本誌昨年12月号でお知らせしましたノーネクタイの実証実験につきまして、実験期間中に大きな問題等発生しませんでしたので、継続して実施します。引き続き、ご理解のほどお願いします。

【留意事項】

- ・TPO(時・場所・場合)をわきまえた服装を心掛けます。重要な会議や式典への出席や庁舎外での会議などの社会通念上必要とされる場合においては、ネクタイや上着を着用します。
- ・村民の皆さまに不快感や違和感を与えることがないように、華美な色柄を避け、川上村職員として品位を損なわない節度ある服装とします。

【問い合わせ先】 総務税務課 TEL 52-0111

てんいち先生

毎月11日は「人権を確かめあう日」



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

選者吟

見晴るかす四方山に雪濃き薄き

封切れば香る磯の香新若布

甲冑も飾られてゐる雛めぐり

開こうかどうしようか梅蕾

大空へ解けてゆけり春愁

城跡へ続く谷筋春の雲

岸離れ汽笛の煙春の海

崖庭の枯山水に春日差

る。白雪を被った山なら一層神秘的に感ぜられるであろう。

評 甘南備は神様の鎮座する山や森であり、いにしえと繋がっている。

特選 甘南備は鎮もりるたり雪解光

辻 佐和子(吉野町)

覚がめばえたことを称えたい。

評 古代から二上山は詩歌に詠まれることが多いが、その山を丸みを帯びて見えたとは、作者の発見である。見慣れた景色にも新感覚がめばえたことを称えたい。

特選 春霞二上山も丸み帯ぶ

弓場 盛正(中奥)

評 村全体が山に囲まれているが、その中央に大きな川があり、いつも水量が豊かで絶えることがない。今朝はすでに茎立ちになつてしまった菜に改めて自然の喜びを感じられた。

特選 石叩く水の輝き茎立ち菜

前田 景子(大滝)



川上俳句会

森井美知代選

固定資産税縦覧期間についてのお知らせ

固定資産縦覧制度は、納税者の皆さんが土地や家屋の評価額を比較し、自らの土地や家屋の評価額の適正さを判断していただく制度です。

この制度では、固定資産税納税者が『自己の土地または家屋の価格』と『村内のほかの土地または家屋の価格』との比較ができるよう記載帳簿(所有者・課税標準額・税額などは除く)を縦覧・確認することができます。

期 間 4月1日(火)～6月2日(月) ※土日・祝日を除く

時 間 午前9時～午後5時

場 所 役場総務税務課

対 象 ・固定資産税【土地・家屋】の納税者
・納税者の代理人(委任状の提示が必要)

帳 簿 土地価格等縦覧帳簿【所在・番地・地目・地積・価格】
家屋価格等縦覧帳簿【所在・家屋番号・種類・構造・床面積・価格】

手 数 料 無料

必要な物 本人確認ができる書類(運転免許証、マイナンバーカード等)、印鑑

【問い合わせ先】 総務税務課 TEL 52-0111

おめでとうございます！

やまぶき保育園くま組 10名



やまぶき保育園を卒園

かわかみ源流学園6年生 5名



前期課程を修了

かわかみ源流学園9年生 6名



かわかみ源流学園を卒業

やまぶき保育園・かわかみ源流学園にて、子ども達は節目を迎えられました。

4月にはそれぞれ新たなステージに立ち、

さらにたくさんの人と出会い、たくさんを経験するでしょう。

皆さんが活躍され、輝かしい未来が訪れることを期待しています！

かわかみの生き物



オオイヌノフグリ

明治初期に侵入した帰化植物のオオイヌノフグリは、在来種のイヌノフグリより花が大きいことから名付けられた。イヌノフグリ同様、立春の頃から花を咲かせ、早起きした昆虫に花粉を媒介させる。薄青色の花びらに目をやると、花の中心に向かって幾筋も伸びる濃い青色の線が花粉への道しるべになっていることに気付く。花が閉じる際に自家受粉できる構造を持ち、昆虫が少ない時期でも確実に受粉するタマげた戦略を見せつける。競合する両者の勝敗を分けたのは花の大きさとされ、陽だまりで堂々と生い立つオオイヌノフグリに対し、石垣の隙間でイヌノフグリは縮みあがっているが、ハミ出す機会を虎視眈々とうかがうしたたかさは健在だ。この陣取り合戦からは目が離せない。

村の人口

3月31日現在

人口総数	1,183人（－13人）
男	563人（－5人）
女	620人（－8人）
世帯数	713世帯（－10世帯）

3月中の異動

転入	6人	転出	13人
出生	0人	死亡	6人

広報かわかみ

令和7年4月10日発行

発行 奈良県川上村／編集 川上村広報編集委員会
〒639-3594 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7
TEL 0746-1521011
ホームページ <https://www.vil.kawakami.nara.jp>
メールアドレス soumu@vil.nara-kawakami.jp

おくやみ

福島 照子様（迫）	3月12日	83歳
東 フサコ様（井光）	3月20日	78歳
鍵 トシノ様（瀬戸）	3月27日	97歳
梶井 利江様（東川）	3月28日	97歳

社会福祉協議会へのご寄付

10万円 福島 理方様（橿原市）
亡き母の供養として